

検証資料-2

(市民提案に基づく活性化策の実現度について)

■現状に対する監修者の評価

- 市民提案をもとに計画・立案されていた活性化策については、概ね実施されている。
- 阪堺電軌による自主的な取組みも展開されている。
- 市民との協働による活性化策や、他の施策と連携した取組みなど、沿線地域の活性化に寄与しうる動きが広がりつつある。

■主な実績

堺市の支援を活用した取組	阪堺電気軌道（株）の自主取組	市民との協働取組 他の施策との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃均一化 ・ 高齢者利用割引 ・ ゾーンチケット ・ 堺まち旅ループ ・ バス&ライド ・ サイクル&ライド ・ パーク&ライド ・ コミュニティサイクル ・ 堺トラム導入 ・ 堺トラム位置情報 ・ ICカード導入 ・ 停留場新設 ・ 宿院停留場改修 ・ 停留場への観光案内地図の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同伴小学生無料キャンペーン ・ 停留場の美装化及びナンバリング開始 ・ 各種イベント、ツアー実施 ・ 阪堺線開通100周年記念イベント実施 ・ レトロ車両の復元 ・ キャラクター「ちん電くん」作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国路面電車サミットの開催 ・ 堺ちん電フェスティバルの開催 ・ 観光ボランティアとの勉強会の開催 ・ 阪堺線をテーマとしたドラマシナリオ作成 ・ 阪堺線のジオラマ展示（利晶の杜）

■監修者から提起された今後の課題

- 市民や行政に加え、企業や来街者など、より多様な主体が阪堺線に関わることができる環境づくりが必要である。

■支援策前（H22年）に募集した市民提案に基づく活性化策の取組状況

項目		取組状況
利用者増加	運賃政策（1区間運賃化、高齢者割引等）	運賃均一化・高齢者運賃割引を実施 期間限定で同伴小学生無料キャンペーン実施
	バスとの乗継利便の向上	堺おもてなしチケット（ゾーンチケット）発売 阪堺線との乗継バス停留所整備（花田口停留場付近）
	パークアンドライド、 サイクルアンドライド	サイクル&ライド無料駐輪場設置（妙国寺前駐輪場） コミュニティサイクルポート設置（堺伝統産業会館） パークアンドライド設置（さかい利晶の杜） コミュニティサイクルポート設置（さかい利晶の杜）
高度化による利便性の向上	低床式車両の導入	低床式車両のネーミング公募（堺トラム） 低床式車両運行開始（我孫子道～浜寺駅前間） 低床式車両天王寺駅前～浜寺駅前間の営業運行開始 低床式車両の位置情報を配信
	ICカードの導入	スルッとKANSAI IC決済サービス「PiTaPa」（ピタパ）を導入
	電車優先信号等	定時性・速達性を高める手段を検討
	停留場の増設、施設改善（バリアフリー化等）	大道筋停留場の美装化実施 停留場ナンバリング開始 停留場新設 宿院停留場改修

阪堺線の再生・活性化に向けた取組み

項目		取組状況
営業支援他	イベントとの連携、ツアーの誘致	福助電車等の各種イベント・ツアーを実施 沿線イベント等にて阪堺グッズ販売を実施 震災被災者向けのチン電ツアー開催 阪堺線開通（恵美須町～大小路）100周年記念イベント実施 阪堺線開通（全線）100周年記念イベント実施 堺トラム試乗会を実施 堺トラム営業運行開始セレモニー実施 堺トラム2編成目完成お披露目会実施 石津北停留場完成記念セレモニー
	メディア活用によるPR	広報番組や広報誌等によるPRを実施 東京・さかい交流会において阪堺線PR 阪堺・南海まちあるき「歩の歩のマップ」発行 低床式車両のデザイン公募 低床式車両のネーミング公募（堺トラム） 全国路面電車サミットを開催 低床式車両2編成天王寺駅前～浜寺駅前間の営業運行開始
	商業、観光施設との連携	堺おもてなしチケットにて37施設等との連携を実施 レトロ車両の復元 停留場への観光施設の案内地図を設置 堺おもてなしチケットの協力店舗、販売店舗の拡大を実施 天王寺駅前停留場への観光施設の案内地図を設置
	キャラクター・グッズの活用	新キャラクター「ちん電くん」を作成、グッズを開発 ちん電くんの沿線幼稚園訪問 ちん電くんの観光部長就任セレモニー実施 低床式車両のグッズ販売
市民協働	ボランティア、市民・行政・事業者の継続的な連携を図る仕組み	未来へつなごう！堺チン電の会（事務局を堺市移管） 全国路面電車サミットを開催 堺ちん電フェスティバル2013を開催 堺ちん電フェスティバル2014を開催 堺観光ボランティアとの阪堺線に関する勉強会を実施 阪堺線のジオラマ展示（利晶の杜） 阪堺線をテーマとしたドラマシナリオの映像化

■ランニングコスト

項目（利用者増加）	開始時期	支出額 （10年50億円に関するもののみ記載）	財源
堺市内・大阪市内区間の均一運賃化	H23年1月～	275,207（千円）	堺市一般財源
高齢者利用割引	H23年1月～	99,128（千円）	堺市一般財源
同伴小学生無料キャンペーン	H24年3月～4月	-	阪堺電気軌道
ゾーンチケット	H23年1月～	2,051（千円）	堺市一般財源
堺まち旅ループ	H27年3月～	-	堺市一般財源 南海バス

■イニシャルコスト

項目（利用者増加）	開始時期	支出額 （10年50億円に関するもののみ記載）	財源
阪堺線との乗継バス停留所	H25年3月	1,858（千円）	堺市一般財源
サイクル&ライド無料駐輪場	H24年3月～	-	堺市一般財源
コミュニティサイクル	H24年3月～	-	堺市一般財源
パーク&ライド	H27年3月～	-	堺市一般財源 国費（社会資本整備交付金）

■イニシャルコスト

項目 (高度化により利便性の向上)	開始時期	支出額 (10年50億円に関するもののみ記載)	財源
堺トラム導入	H24年度～ H26年度	753,342 (千円)	堺市一般財源 国費 (地域公共交通確保維持改善事業費補助金) 公共交通活性化促進基金
堺トラムの位置情報	H27年3月～	2,500 (千円)	堺市一般財源
ICカードの導入	H26年4月	161,335 (千円) ※堺市一般財源、国費のみ記載	堺市一般財源 国費 (地域公共交通確保維持改善事業費補助金) 阪堺電気軌道
電車優先信号等	H23年1月～	-	手段検討中
停留場の美装化実施	H23年～24年	-	阪堺電気軌道
停留場ナンバリング開始	H24年3月	-	阪堺電気軌道
停留場新設	H27年2月	136,014 (千円)	堺市一般財源 国費 (社会資本財源)
宿院停留場改修	H27年秋頃	120,000 (千円)	堺市一般財源 国費 (地域公共交通確保維持改善事業費補助金)

阪堺線の再生・活性化に向けた取組みの支出について（営業支援他・市民協働）

項目（営業支援他）	開始時期	支出額 （10年50億円に関するもののみ記載）	財源
補助電車等の各種イベント・ツアーを実施	H23年1月	-	阪堺電気軌道
阪堺線開通100周年記念イベント実施	H23年12月、 H24年4月	-	阪堺電気軌道
堺トラム試乗会を実施	H25年7月	-	阪堺電気軌道
堺トラム営業運行開始セレモニー実施	H25年8月	-	阪堺電気軌道
石津北停留場完成記念セレモニー	H27年1月	-	阪堺電気軌道
メディア活用によるPR	H23年1月～	-	
レトロ車両の復元	H23年6月	-	阪堺電気軌道
停留場への観光施設の案内地図を設置	H24年3月～10月	-	堺市一般財源
天王寺駅前停留場への観光施設の案内地図を設置	H25年3月	-	堺市一般財源
新キャラクター「ちん電くん」を作成、グッズを開発	H23年6月～	-	阪堺電気軌道

項目（市民協働）	開始時期	支出額 （10年50億円に関するもののみ記載）	財源
未来へつなごう！堺チン電の会 （事務局を堺市移管）	H23年1月～	-	
全国路面電車サミットを開催	H24年11月	-	
堺ちん電フェスティバルを開催	H25年11月～	-	
堺観光ボランティアとの勉強会実施	H26年2月～	-	
阪堺線のジオラマ展示（利晶の杜）	H27年3月～	-	
阪堺線をテーマとしたドラマシナリオの映像化	H27年6月～	-	

・運賃施策を行うことで阪堺線の利用者を増加を図る

1. 堺市内・大阪市内区間の均一運賃化

- 堺市内～大阪市内の2区間運賃を1区間運賃の均一運賃

大人：290円 小児：150円



大人：200円 小児：100円

※消費税増税に伴い、平成27年2月1日から

大人：210円 小児：110円

2. 高齢者利用割引

- 65歳以上の高齢者の運賃が1乗車100円

※利用できる日：平日（土日祝、年始を除く）

※利用できる区間：乗車、降車いずれかが堺市内の場合



平成27年11月から利用対象日を全ての曜日に拡充予定

※阪堺線については、年始（1/1～1/3）が対象外

※拡充にあたり年間の利用対象に240日程度の日数上限を設ける

- 利用対象日の拡充に併せて、おでかけ応援カードを現在の紙カードからICカード（負担金千円）へ移行



沿線小学校の春休み期間とあわせ、期間中の利用促進を図るため、同伴小学生等2名の運賃無料キャンペーンを実施

● 阪堺線開通（全線）100周年の記念として、阪堺電気軌道株式会社がキャンペーンを実施

6歳（小学生）以上1名につき、同伴する幼児2名無料



12歳（中学生）以上1名につき、同伴する幼児2名以外に小学生2名か幼児2名無料

阪堺線全線開通100年のご愛顧キャンペーン

**春休み
家族みんなで
おでかけ
しよう!**

同伴小学生2名様が無料!!

春休み期間（平成24年3月20日から同年4月8日まで）、通常の幼児無賃取扱に加え、
大人(中学生以上)1名につき、同伴する小学生(幼児)2名までが無料になる
お得なキャンペーンを実施いたします。

実施期間
24年 **3月20日(火)**から
24年 **4月8日(日)**まで

対象運賃
現金・回数券
※定期乗車券・フリー乗車券は対象外
※「おでかけ応援カード」は現金のみ

通常なら

**6歳(小学生)以上の旅客
+
幼児2名**

おとな1人
小学生2人
幼児2人

キャンペーン期間中

**12歳(中学生)以上の旅客
+
小学生または幼児2名
+
幼児2名**

おとな1人
小学生2人
幼児2人

※幼児・6歳未満の方（0歳で小学校入学前の方を含む）
 ※通常の幼児無賃取扱は、6歳小学生以上の乗客が幼児を2名まで無賃で同伴することができます。
 ※12才(中学生)以上の乗客が無賃で同伴される小学生が、幼児を無賃で同伴することはできません。
 ※無賃同伴人員を超えた場合、小学生、幼児ともに超えた人員分の小児運賃をいただきます。
 ※運賃収受対象の小学生運賃が幼児を同伴する場合は乗客の無賃取扱いとなります。
 ※毎月5日までに1回乗車100円以上利用できる乗車券発行の「おでかけ応援カード」も対象です。（現金のみ）
 ※200円均一運賃「おでかけ応援カード」による乗車券発券割引は、乗客の支援による施策です。

「おでかけ応援カード」も対象です！
五十日に利用できる堺市発行の

・堺おもてなしチケットについて堺まち旅ループの運行開始にあわせ、2種類のチケットにリニューアル

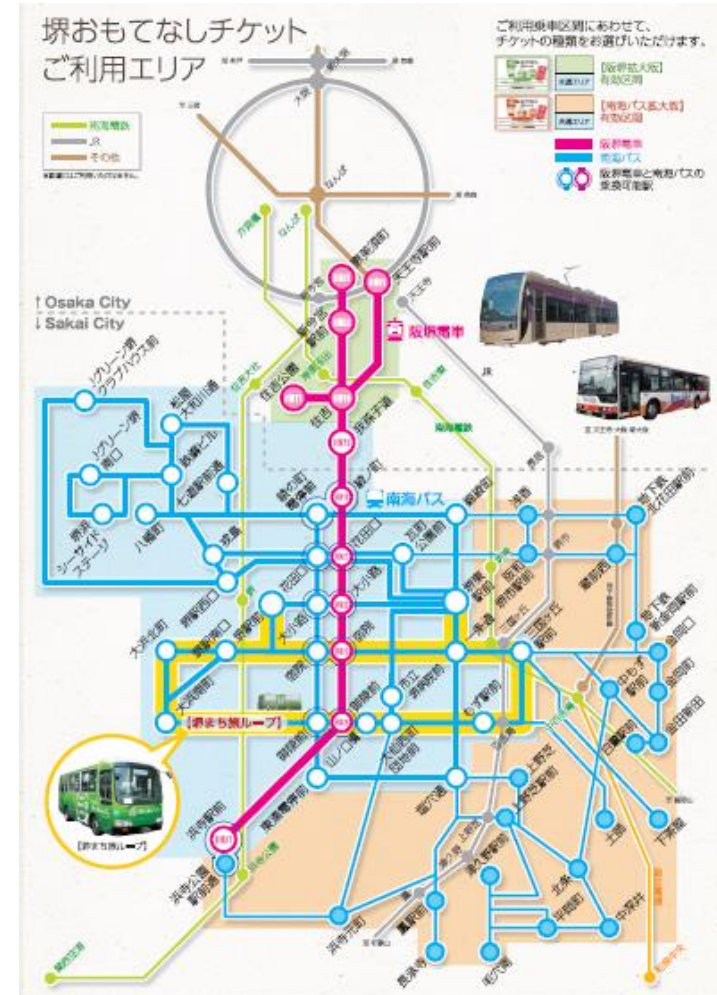
○堺おもてなしチケット（阪堺拡大版）

- 阪堺線（全線）と南海バス（指定エリア）が1日乗り放題
運賃：大人700円、小児350円



○堺おもてなしチケット（南海バス拡大版）

- 阪堺線（堺市内区間）と南海バス（指定ワイドエリア）が1日乗り放題
運賃：大人500円、小児250円



※チケット提示による割引等の特典がある沿線の施設等（和菓子店や飲食店等）を拡大
※スタンプ式チケットからスクラッチ方式へ移行することから、買い置きが可能になる

堺まち旅ルートについて

・堺東駅を起点として、宿院停留場、堺駅、御陵前停留場、もず駅、三国ヶ丘駅を約60分/周で結ぶ観光周遊バス

■「さかい利晶の杜」や旧市街地エリア、仁徳天皇陵古墳のある大仙公園エリアを乗換なしで巡ることができる

●運行開始時期

平成27年3月1日

●運行時間

土・日曜日、祝休日の8：30～18：30

●運行便数

19便/日

●運賃

1乗車220円

※堺おもてなしチケットの車内販売も行う

●運行主体

南海バスと堺観光コンベンション協会の共同運行



・バス停を整備し、阪堺線と南海バスとの乗継を促進

■平成25年3月16日供用開始



(堺市駅、堺東方面)



(堺駅西口、匠町方面)



・堺伝統産業会館前に妙国寺停留場利用のための駐輪場を設置し、サイクル&ライドを促進


○駐輪場の名称 阪堺線妙国寺前駐輪場

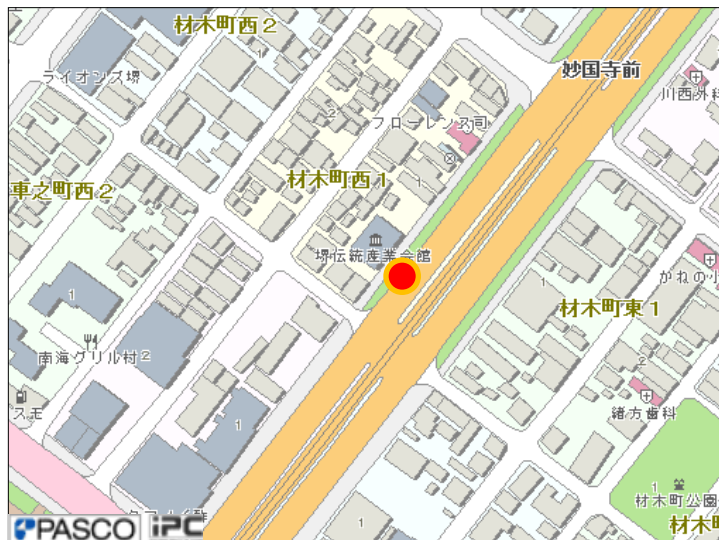
○駐輪台数 17台

○利用時間 24時間

○利用料金 当面の間無料

○設置看板

阪堺線をご利用される方の無料駐輪場です 



※沿線の小学校区（錦、錦西）には利用を呼び掛けるチラシを配布

・サイクルポート間でどこでも乗降できるコミュニティサイクルを実施し、サイクル&ライドを促進



堺伝統産業会館前サイクルポート



堺東駅南口サイクルポート

・平成27年3月20日に開業したさかい利晶の杜の駐車場利用によるパーク＆ライドを促進

● さかい利晶の杜

< 整備概要 >

- ・ 堺の歴史文化に触れる文化機能：千利休・茶の湯館、与謝野晶子記念館
- ・ 堺観光への導入・案内施設：観光案内施設
- ・ 来訪者サービス機能：コーヒー専門店、湯葉と豆腐の店
- ・ 交通関連機能：駐車場（自家用車100台程度、観光バス5台程度）、コミュニティサイクル10台程度



・誰もが乗降りしやすい阪堺電軌初の低床式車両（堺トラム）を導入し、利用者の増加を図る

<導入時期>

■低床式車両3編成導入

平成24年度：堺トラム（茶ちゃ）導入

平成25年度：堺トラム（紫おん）導入

平成26年度：堺トラム（青らん）導入

※堺トラムについては、コンセプトの継続性を保ちつつ、部品の共通化を図る点から、外装・内装共に、基本的なデザインは共通とする。

加えて、運行時に識別しやすくすること等を目的に、側面上部についてはカラーデザインの個性化を図る。



ちゃ
茶ちゃ



紫おん



せい
青らん

<営業運行>

■我孫子道～浜寺駅前間運行

平成25年8月25日（土）から

堺トラム（茶ちゃ）営業運行を開始

■天王寺駅前～浜寺駅前間運行

平成26年3月1日（土）から

堺トラム（茶ちゃ・紫おん）営業運行を開始

平成27年3月1日（日）から

堺トラム（青らん）営業運行を開始

●3編成の運行ダイヤ

・1便は固定ダイヤ（平日：計20便/日、土休日：計17便/日）にて活用

・残りの2編成は、車両点検の時間帯を除き、ダイヤを固定せず運行

・大阪産業大学との共同研究により、堺トラムの位置情報を利用者に提供するツールを開発

●堺トラムの現在地をTwitterで配信

- ・堺トラムの運行時刻が確定しているのは、車両点検の関係上、1編成のみ
- ・他の編成は、車両点検終了後、運行時刻を定めず運行を行うため、位置情報で堺トラムの現在地を平成27年3月1日より試験配信開始



14:30:10(JST)

茶ちゃは、大和川 (HN16) 付近にいます。

(N34.592787,E135.486007)

天王寺駅前まで約24分
住吉まで約8分
あびこ道まで約3分
大和川
綾ノ町まで約3分
大小路まで約9分
宿院まで約11分
御陵前まで約14分
浜寺駅前まで約27分

大和川

HN16

堺トラムは、「大和川」付近を走行しています!



綾ノ町

高須神社

あびこ道

安立町

※所要時間は目安となります

・高度化による利便性を向上を行い、利用者の増加を図る

<導入時期>

平成26年4月1日よりPiTaPaカード利用開始

※南海バスも平成25年度～26年度の2カ年にわたり導入

<導入効果>

- 運賃の支払いがスムーズになり、乗降時間が短縮され定時性が向上
- スイカやイコカなど他のICカードとも相互利用が可能
(平成25年3月から交通系ICカードの全国相互利用開始)
- 柔軟な運賃施策が可能(他の交通機関との乗継割引など)

<サービス内容>

○PiTaPaカードのみのサービス

<登録不要>

- ・1カ月間に2000円以上乗車した際、一定の割引を実施

<要登録>

- ・登録した区間を乗車すると一定の割引を実施
- ・登録した区間を1カ月の期間内に設定されている上限額を超えて利用した場合は、上限額の超過分を割引

○ICOCA・Suica等も対象のサービス

- ・2時間以内の南海バスとの**乗継ぎ割引を実施(50円割引)**



南海電鉄や大阪市交通局等で利用されているpitapa



読取機(ICリーダー)

・ 阪堺線（堺市内区間）の停留場を低床式車両（堺トラム）の導入にあわせて、停留場のスロープ等を修繕

大小路停留場



寺地町停留場



停留場のナンバリング

・ 停留場のナンバリングを導入し、外国人や地方からの観光客の利便向上を図る

●ナンバリングとは

・ 路線名を英字で、停留場名を番号で表示する制度



・ 大道筋区間の停留場を中心に美装化などの改修を実施

綾ノ町停留場（下り）

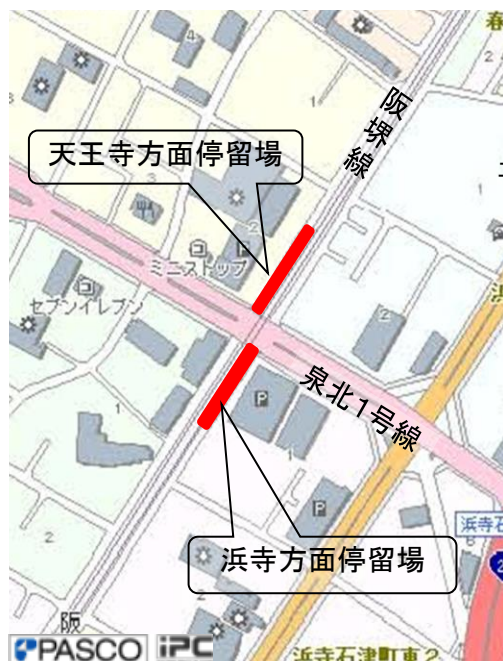


綾ノ町停留場（上り）



停留場（石津北停留場）新設について

・ 停留場間距離が最も長い東湊～石津停留場間（1200m）に石津北停留場を新設し、平成27年2月1日に供用開始



(天王寺方面停留場)



(浜寺方面停留場改修前)



(浜寺方面停留場)



- ・ さかい利晶の杜の最寄停留場として、大規模改修を行う

■ 宿院停留場の改修場所について

- ・ 利晶の杜の最寄の停留場となる宿院停留場を大規模に改修
- ・ バリアフリー法に準拠した停留場にするため、信号先へ移設
- ・ 平成27年度年内完成予定







・ 停留場の上屋は、明治・大正時代の堺の賑わいをイメージしたデザインとしている

■上屋のデザインイメージについて

かつて宿院停留場から大浜支線で結ばれ、一大レジャー施設として大浜公園内に建てられていた大浜潮湯の三角屋根のイメージをモチーフにデザイン



大浜潮湯

・堺市が所蔵する福助人形を活用して、各種イベントを実施

1. 福助電車

- 福助人形を乗せた「福助電車（3両）の運行」を実施



運行記念セレモニー



福助電車の外観と車内

2. 福助人形展示

- 山口家住宅で、「福助人形の展示」実施し

当該期間の来場者が倍増し、交通手段についても4割が阪堺線やバス等を利用



「福助電車の運行」と「福助人形の展示」の広報ポスター



山口家住宅での福助人形展示

・ 阪堺線開通100周年を記念して各種イベントを実施

1. 阪堺線開通（恵美須町～大小路）100周年（平成23年12月1日）



堺市役所でのイベント



記念列車の運行

2. 阪堺線開通（全線）100周年（平成24年4月1日）



記念セレモニー



記念列車の運行

・ 阪堺電軌初となる低床式車両（堺トラム）について、営業運行開始前に試乗会を実施し、堺トラムをPR

■寄附者 試乗会

開催日：平成25年7月6日（土）、7日（日）、13日（土）、14日（日）、15日（祝）

参加人数：約140名

■高齢者・身体障害者・車いす・ベビーカー向けの試乗会

開催日：平成25年7月18日（木）、19日（金）、28日（日）

参加人数：約40名

■未来へつなごう！堺チン電の会 試乗会（参加料：2,000円）

開催日：平成25年7月9日（火）、13日（土）

参加人数：約60名

■旅行会社主催の有料試乗会（参加料：4,800円 鉄道アイドルとの試乗会、記念品進呈）

開催日：平成25年7月27日（土） 8月10日（土）、11日（日）

参加人数：約250名

■その他

阪堺電気軌道による関係者への試乗会も実施



試乗会



試乗会（寄附者対象）

・堺トラム「茶ちゃ」の営業運行（我孫子道～浜寺駅前間）開始セレモニーを実施

●開催日時：平成25年8月25日（日）13時30分～14時10分



記念セレモニー



初運行の様子

阪堺電気軌道株式会社の山本社長から市長へ記念乗車券の贈呈式の後、テープカットによる出発式を行い、沿線には多数の鉄道ファンや各社マスコミ、多くのギャラリーが見守られる中、定刻14時8分に記念すべき堺トラムの一番電車が満員（約100名）のお客様を乗せて発車しました。

【セレモニー出席者】 阪堺電気軌道株式会社 山本社長
堺市 竹山市長
未来へつなごう！堺チン電の会 堀畑会長
浜寺昭和校区自治連合会 平山会長
RACDA大阪・堺 福井会長
公益社団法人堺観光コンベンション協会 和田会長

・平成27年1月31日に石津北停留場の完成記念セレモニーを開催

●開催日時：平成27年1月31日（土）13時00分～14時15分



記念セレモニーの様子

- 記念乗車券の贈呈式
- 「石津北停留場」の開業を記念してくす玉開き
- 開業記念電車の発車式

【セレモニー出席者】 阪堺電気軌道株式会社 外濱社長
堺市 田村副市長
未来へつなごう！堺チン電の会 堀畑会長
未来へつなごう！堺チン電の会 副会長兼浜寺昭和校区自治連合会 平山会長
RACDA大阪・堺 福井会長
浜寺石津校区自治連合会 松元会長
タレント 齊藤雪乃【一日駅長】

・ 阪堺電軌に関連したイベントをメディアや情報誌・市広報誌等にPRを実施

● 阪堺電軌及び堺市をPRする機会となっている



東京都交通局と連携したPR活動



南海阪堺まちあるき「歩の歩のマップ」



阪堺車内での全国路面電車サミットの記者会見



東京で開催されるイベントへの参加

阪堺線レトロ車両の復元

・「モ161形」が、80周年を迎えるのを記念して、路面電車黄金時代（昭和40年代）当時の姿に復元する事業を実施

- 「モ161形」は、営業運転で活躍する日本最古参の電車であり、電車だけでなく共に時代を歩んできた沿線地域を「懐かしい路面電車が走る町」として、全国にアピール
- 当時の職人技で製作された真鍮部品のツヤ出し作業を堺市と大阪市の沿線小学校の協力により実施



・高須神社～御陵前までの停留場に観光案内サインを設置

●停留場名や周辺案内地図、主な観光施設以外に、堺ゆかりの歌人と謝野晶子がうたう 故郷・堺ゆかりの歌停留場毎に紹介



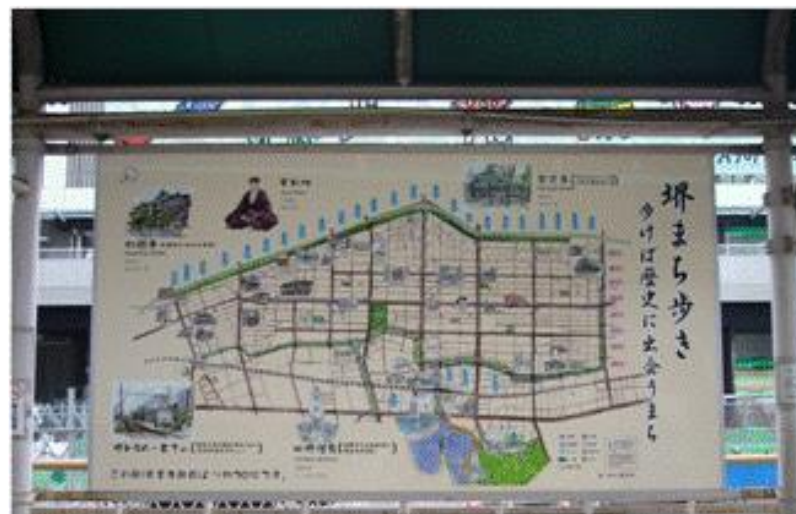
停留場	周辺主要施設	晶子の歌	解説
宿院 HN23	千利休屋敷跡 宿院頓宮 与謝野晶子生家跡 開口神社	少女(おとめ)たち開口(あぐち)の神の樟(くす)の木の 若枝(わかえ)さすごとのびて行けかし [訳文] 少女たちよ、開口神社のクスノキの若い枝が芽生え伸びていくように成長しなさいね。	当駅の北東にある開口神社は地元の人たちに「大寺(おおてら)さん」と親しまれており、明治・大正時代、境内では二のつく日に青空市場「二日市(にいりび)」が開かれていました。また、当時の当駅周辺は活動写真館や商店のたちならぶ山之口筋(やまのくちすじ)など、大いに賑わっていました。

天王寺駅前の観光サイン

・堺市への観光誘客をより一層促進するために、天王寺駅前停留場に堺まち歩きの観光サインを設置



サイズ 縦：約1,400mm × 横：約2,500mm



・阪堺線開通100周年記念事業として、阪堺電軌新キャラクターを作成

- 「阪堺キャラクターデザイン」を公募（2月1日～25日）し、全国から寄せられた344点の応募の中から、デザインを決定



新キャラクター「ちん電くん」



選定の様子



路面電車まつりでの発表の様子

- 「ちん電くん」の活用



沿線幼稚園への「ちん電くん」訪問



キャラクターグッズ（記念乗車券、ステッカー）



・ 阪堺線沿線で活動する市民団体と行政、事業者とで協働で主催し、阪堺線に係るイベントを実施

- 期 間：平成24年11月16日（金）～17日（土）（18日（日）は関連イベント）
- 会 場：16日住吉大社、17日堺市総合福祉会館



告知ポスター



16日（金）住吉大社でのシンポジウムの様子



17日（土）堺市総合福祉会館でのシンポジウム・パネルディスカッションの様子



・沿線市民が主体となって行った全国路面電車サミットの1周年を記念してイベントを実施

●市役所においても、堺区役所・観光部・土木部・道路部・都市計画部・交通部の関係部署が協力、連携



路面電車フェアの様子



ザビエル公園の様子



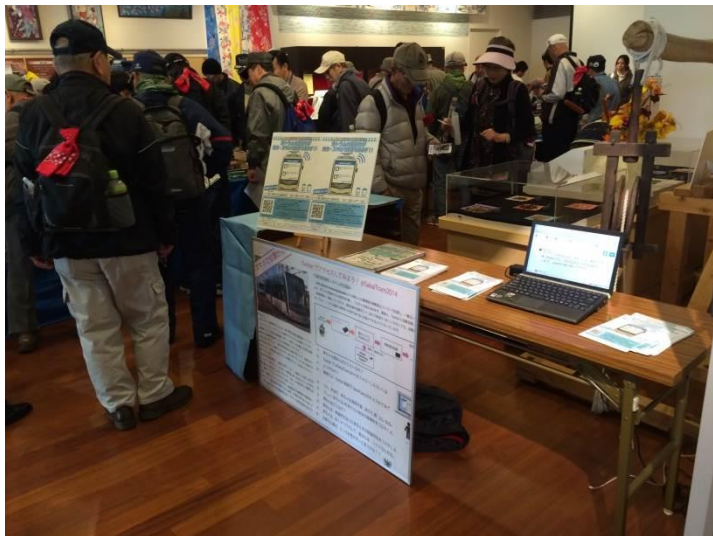
山之口アートフェアの様子



チンチン電車deお茶会の様子

・沿線市民が主体となって行った全国路面電車サミットの2周年を記念してイベントを実施

●堺ちん電フェスティバル2013と同様市役所においても、堺区役所・観光部・土木部・道路部・都市計画部・交通部の関係部署が協力、連携



路面電車フェアの様子



ザビエル公園の様子



山之口アートフェアの様子



ちん電マルシェの様子

- ・ NPO法人堺観光ボランティア協会が阪堺線を活用した沿線ツアーを実施
- ・ 未来へつなごう！堺チン電の会主催で堺観光ボランティアを対象に阪堺線の知識を深めるためのフィールドワークを実施



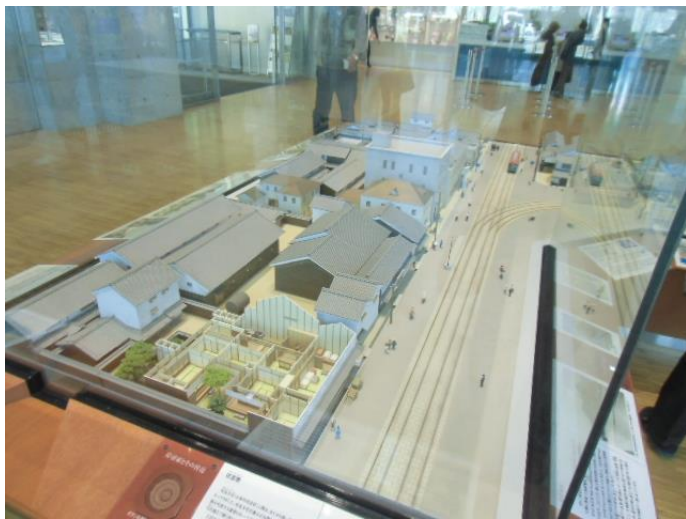
沿線ツアーの様子



フィールドワークの様子

阪堺線のジオラマ展示（利晶の杜）

- ・ 宿院停留場から大浜公園に伸びていた大浜支線を含む昭和初期の利晶の杜周辺のジオラマを利晶の杜に展示
- ・ ジオラマ内の会話として、昭和初期当時の阪堺線についての会話も再現されている。



昭和初期のまちなみジオラマ

- ・ドラマティック堺さがしプロジェクトで、市内高校生の手により創作された6つのシナリオをプロの脚本家によってまとめたオムニバスドラマ「阪堺電車」を映像化

■ドラマティック堺さがしプロジェクト

何気ない堺の風景の魅力に光をあてたシナリオを創作し、堺のまちの魅力の発見や発信につなげる。

■映像制作

阪堺線を舞台に実施したシナリオワークショップで、市内の高校生たちが創作した6つのシナリオを堺親善大使で脚本家の今井雅子さんがまとめたオムニバスドラマ「阪堺電車」を羽衣国際大学（現代社会学部 放送・メディア映像学科）のメディアのプロをめざす学生たちが製作スタッフとして参加

■映像化スケジュール（予定）

- ・撮影稿の制作、ロケハン 5月～7月
- ・撮影 8月4日～7日、9月、11月、12月
- ・編集 9月～12月
- ・完成披露試写会 2月中



製作発表の様子